

相互提案協働事業 報告書

平成24年5月15日

（あて先）鎌倉市長



住所 [Redacted]  
 郵便番号 [Redacted]  
 団体名 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク  
 代表者氏名 代表理事 稲田 秀樹

平成23年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	認知症相談事業
事業概要	<p>認知症の当事者等からの相談を受け、介護福祉士や介護支援専門員等の専門職が認知症の基礎知識や対応方法について適切な助言を行うことで、認知症の当事者等の困難の軽減を図り、また必要に応じてサービスや社会資源の活用結びつけるよう情報提供を行う。認知症の当事者等の抱える問題の解決が図られるようサポートを行いながら、同時に報告書の作成等を通じて、認知症を取り巻く課題の把握にも努める。</p> <p>役割分担                  鎌倉市市民健康課…事業の周知、会場の確保、相談の受付にかかわる業務                  一般社団法人かまくら認知症ネットワーク…相談員の派遣、報告書の作成</p>
市担当課	市民健康課
事業実施期間 （継続中の事業については、継続に○をつける）	開始 平成23年 4月 1日 ~ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">継続</span> 終了 平成 年 月 日
協働の形態	市提案協働事業
事業費	100,000円

<p>事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)</p>	<p>&lt;達成できた点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な相談を実施することができた</li> <li>・相談者が求める情報を把握することができた</li> <li>・相談者に対し専門知識を活かして情報提供を行った</li> <li>・相談者のニーズに合わせて資料の提供を行った</li> <li>・相談内容を鎌倉市市民健康課に報告した</li> <li>・当国会報にて事業の周知を行った (*添付資料参照)</li> </ul> <p>&lt;達成できなかった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症相談を事業の周知が市民に行きわたっていない</li> <li>・相談員数の充実させたい</li> <li>・相談員の育成が必要</li> </ul>
<p>成果・効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の理解を促すことで介護負担を軽減することができた</li> <li>・認知症当事者の不安を軽減することができた</li> <li>・認知症の予防、基礎知識や対応方法等の啓発につながった</li> <li>・市民の抱えている課題を担当課に伝える役目を担えた</li> </ul>
<p>課題・問題点 (解決・改善の方法についても記入)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症相談事業の市民への周知が必要</li> <li>・広報に加え、ケーブルテレビの活用、自治会への回覧、民生委員に周知する等の対策を検討してほしい</li> <li>・相談員の充実と育成について対策が必要</li> </ul>
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症相談事業を実施により、市民の不安や負担を軽減し、認知症の知識等の周知啓発を行うことで、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進することが期待される</li> </ul>

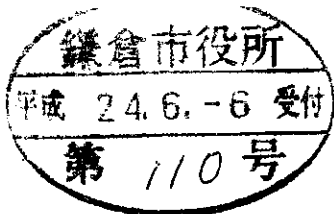
平成23年度 認知症相談事業の決算書

平成24年5月15日

一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク  
代表理事 代表 稲田 秀樹

収支決算書

科目	金額	備考
I 収入の部		
(1)市からの収入	100,000	
(2)事業収入	0	
収入合計 (A)	100,000	
II 支出の部		
(1) 人件費	13,000	9月10日 相談員謝金2名分
	13,000	10月8日 相談員謝金2名分
	13,000	11月26日 相談員謝金2名分
	13,000	12月10日 相談員謝金2名分
	13,000	1月14日 相談員謝金2名分
	13,000	2月25日 相談員謝金2名分
	13,000	3月10日 相談員謝金2名分
(2) 消耗品費等	9,000	3月27日 資料代他
支出合計 (B)	100,000	
収支差額 (A) - (B)	0	



平成 24 年 6 月 5 日

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

(平成 23 年度)

事業名 : 認知症相談事業 担当課名 : 市民健康課

市民活動団体名 : 一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク

評価項目		役割担当		理由	
		市民活動 団体	行政担当 課		
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	△	△	話し合いの時間の確保が難しく充分とは言えなかった
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	△	△	事前協議が足りなかった
3		事業の協定書の内容は充分であったか	△	△	見積額等次年度に見直しをした
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	○	○	
5		事業は対等な立場で進められたか	○	○	
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	○	○	担当課が事務局業務を、市民活動団体が相談員派遣と報告を行った
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	○	○	相談の前後、面接または電話で打ち合わせを行った
8		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	○	○	電話で連絡を取り合い解決を図る努力を行った
9	事業実施結果	設定された目標（評価項目）は達成されたか	○	○	1～3 以外は達成された
10		予算の執行は予定通りであったか	○	○	
11		定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
12		定められた役割分担は守られたか	○	○	
13		市民サービスは向上したか	○	○	アンケートを参照
14		市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○	介護の専門職の認知症相談窓口が増えたことで市民ニーズに的確に対応することができた。
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括（相互協議のまとめ）	（まとめ） 共同事業は計画通りに実施できており、設定した目標も達成出来ている。今後は市民サービスとして定着させていく努力が必要と感じている。		

各々の評価は 達成：○（10ポイント） まあまあ：△（5ポイント） 不達：×（1ポイント）

備考：理由欄は、別紙で提出しても結構です。

鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当  
電話23-3000 内線2311